

各関係機関長 殿

国立大学法人福岡教育大学長  
櫻井 孝俊 (公印省略)

教員採用の公募について (依頼)

このことについて、下記のとおり公募いたしますので、貴機関の関係者に周知方よろしくお願いいたします。

記

1 職 名 講師または助教

2 応募資格 次のいずれの条件にも該当する者 (国籍は問わない。)

- (1) 発達心理学を主たる研究領域とする者
- (2) 大学院修士課程を修了した者またはこれに準ずる者
- (3) 次のような内容をもつ学部科目を担当できる者
  - 児童生徒が主体的・協働的に学ぶことができる授業や学級経営を展開できる実践的指導力を育成する科目
  - 「学び続ける教員」として自らの教育実践をふりかえり改善につなげる省察力を育成する科目
  - 大学での学修に臨む意欲や態度、学修方法を身につけさせる大学入門科目
- (4) 大学院修士課程の授業を担当できる者 (もしくは近年中に担当できる見込みの者)
- (5) 学校現場で1年以上の指導経験 (常勤の教員経験) のある者、またはこれに準ずる指導経験を本学の研修にて受けることが可能な者 (※)

※ 本学は学校現場に通じた大学教員の増加に取り組んでおります。学校現場で1年以上の指導経験のない応募者の場合は、採用後に本学が定めた180日間の研修を附属学校で行って頂きます。

3 所属講座 (センター) 及び採用人員等

- (1) 所属講座: 教職教育院
- (2) 採用人数: 1名
- (3) 担当予定科目: 「教育実践を支える子供理解」, 「子供の適応感を促す学級づくり」, 「フレッシュマン・セミナー」, 「情報機器の操作」等
- (4) 業務: 教職教育院は、本学における教員養成の責任主体として、入学者選抜, 教育実習, 就学支援や教員採用試験対策, ボランティア支援等の業務を行います。採用後は、上記予定科目の担当に加え、これらの業務を担当していただきます。

4 応募書類 (選考終了時に返却いたします。)

- (1) 「個人調書」, 「研究業績・教育業績書」, 「学界及び社会における活動等」, 「学内運営活動実績書」, 「抱負書」 (いずれも本学所定の様式による。)
- (2) 著書, 論文, 学会発表等の全ての研究業績の現物, 別刷またはそのコピー
- (3) 最終学歴証明書
- (4) 「教育実践を支える子供理解」に関する授業構想 (シラバス) (書式自由)
- (5) 電話番号 (携帯電話が望ましい) 及びメールアドレスの連絡先 (任意様式) 等

※ 本学所定の個人調書, 研究業績・教育業績書, 学界及び社会における活動等, 学内運営活動実績書, 抱負書は、次の方法で入手することができます。

・ 返信用封筒 (宛先を明記した角形2号封筒に140円分の切手を貼付) を同封のうえ、封筒表面に「教職教育院 (発達心理学) 教員公募」教員公募書類請求」と朱書きして、「8 (1) 問い合わせ先」まで郵便により請求

・ 本学ホームページ (<http://www.fukuoka-edu.ac.jp/about/staff/recruit>) からダウンロード

5 締 切 日 平成28年9月23日 (金) (必着)

6 採用予定年月日 平成29年4月1日

7. 応募書類送付先 〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1

国立大学法人福岡教育大学長 宛

※ 封筒の表に「教職教育院 (発達心理学) 教員公募」と朱書きし、郵送の場合は書留にて送付してください。

## 8 問い合わせ先

- (1) 事務手続き等の問い合わせ及び公募書類請求先  
国立大学法人福岡教育大学人事企画課  
〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1  
電話 0940-35-1545 E-mail: jinjicho@fukuoka-edu.ac.jp
- (2) 担当科目等の具体的内容の問い合わせ先  
教職教育院 教授 大坪 靖直 E-mail: ohtsuboy@fukuoka-edu.ac.jp

## 9 その他

- (1) 必要に応じて面接等を行うことがあります。その際の交通費等は自己負担となります。
- (2) 給与及びその他雇用条件等は本学規程によります。
- (3) 定年年齢は満63歳です。(ただし、満65歳までは再雇用制度の適用が可能です。)
- (4) 本学では、男女共同参画社会基本法に則り、教員の募集を行います。
- (5) 合理的配慮に関する相談は、8 問い合わせ先にお尋ねください。
- (6) 2 応募資格(5)に加えて、すべての教員が実務を経験する或いは、教育行政に關与するなど学校現場に通じた大学教員となるため、採用後に本学実地指導・実務経験研修の受講が必要です。